



令和6年度 第9号 令和7年1月11日

鶴川 星

阿久根市立鶴川内中学校

校訓

スクールコンセプト

ともに夢と希望を育む鶴川内中

協 自 自
調 律 主

一 校 一 風

育てよう花と心と大きな夢を

校長室の窓から

「去年今年 貫く棒の 如きもの」

(こぞことし つらぬくぼうの ごときもの) 高浜虚子(たかはま きよし)

校長 井久保 康彦

「去年」を「こぞ」と読むのは、古語の読み方になります。「去年今年」とは、大みそかの夜を境に去年と今年が入れ替わっていくことを表す新年の季語です。先ほどまでは「今年」と言っていたものが「去年」に移り変わっていく、時の流れを表しています。

「去年が今年に入れ替わり、一夜明けると昨日は去年となり、今朝は今年と呼ばれるようになっていく。このようにして、時の流れに区切りをつけて人は生きている。しかし、時というものは過去・現在・未来を通して貫く一本の棒のように連続しているものなのだ。時間をどう区切って呼ぼうとも、時の流れの中で一本の芯棒のように曲がらない己の信念がある。」このような、時間に対する洞察や、高浜虚子の人生観があらわれている句です

あらためまして、新年あけましておめでとうございます。保護者の皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。昨年度はPTA活動に多大な御協力をいただきましたことに感謝申し上げます。また、冬休み中の大きな事故もなく元気に始業式を迎えることができたことを大変うれしく思っています。

「一年の計は元旦にあり」年の初めに耳にする言葉ですが、毛利元就が語ったとされている「一年の計は春にあり、一月の計は朔にあり、一日の計は鶏鳴にあり」に由来しているとも言われます。朔は「ついたち」と読み、月初めの日のことです。また鶏鳴は「けいめい」と読み、鶏の鳴き声のことから一番鶏が鳴く早朝のことを指す言葉です。毛利元就の言葉は、一年、一月、一日それぞれの最初のときこそが計画を立てるべきときであるということを行ったもので、何事も最初が肝心であるという戒めを意味しています。

さて、3学期の始業式で各学年の代表が抱負を発表してくれましたが、新年や3学期にかける意気込みが感じられました。「自分のおかれている状況」や「目指すこと」「やるべきこと」を明確にしている「実行」への強い決意が伝わってきました。

時の流れに大晦日や元旦といった区切りはありますが、実際には連続している時間の中で私たちは生きています。代表以外の皆さんも、新年・3学期のスタートにあたり、それぞれ心に期するものや決意があるかと思えます。今年は決意したことが一つでも多く実行できるように「できない理由探しではなく、できるようになるための方法探し」に向け努力する一年であってほしいと願っています。

主な行事予定

月	日	曜	1月中旬～2月の主な行事
1	11	土	土曜授業 立志式・立志記念講演
	17	金	第3回英語検定
	21	火	新入生説明会
	21	火	1・2年鹿児島学力・学習状況調査(～22日)
	23	木	スクールカウンセラー来校
	24	金	PTA役員選出に係る話し合い
	31	金	3年学級PTA
2	4	火	スクールカウンセラー来校
	5	水	教育相談(～6)
	8	土	土曜授業
	13	木	防災訓練(地震・津波) テスト前部活動停止(～19)
	17	月	学校運営協議会
	18	火	学年末テスト(～20)
21	金	1・2年授業参観・学級PTA	

3 学期始業式

新しい年を迎え、生徒自身がこれまでの生活を振り返り、3学期終了時を見通して、それぞれの目標を自分の言葉で表現し、発表しました。



努力目標

3学期の目標を立て、新年の決意をしよう。

一事徹底

スコラ手帳を活用し、生活のリズムを整えよう。

幼児と触れあう活動

12月9日 幼児と触れあう活動
～自分の成長を振り返りながら～

技術・家庭科(家庭分野)の授業では、幼児との触れあいについての授業を行います。本年度もみどりが丘保育園のみなさんに協力していただき実施しました。

短い時間ではありましたが、自作した道具で園児と遊ぶ体験を通して、遊びの意味や幼児との関わり方を学んだり、幼児の発達や特徴について学んだりすることができました。

また、幼児と関わる中で自分の成長を感じる機会にもなりました。



校内持久走大会

12月14日 校内持久走大会
～自己記録の更新を目指して～

本年度は生徒数を考慮し、男女共に距離を3kmとして校内持久走大会を実施しました。

どの生徒も、これまでの練習の成果を発揮して最後まで目標に向かって走りきることができました。

保護者の皆様、ご協力とご声援をありがとうございました。

男子

1位: 上 裕紀
2位: 下路 浩太
3位: 中野 誠也
躍進賞: 富吉 幸太

女子

1位: 田原 若葉
2位: 坂松 琉伽
3位: 尾崎 妃菜
躍進賞: 田島 茉桜



市中学生会議

12月18日 市中学生会議
～よりよい学校生活に向けて～

市内の3つの中学校から代表の生徒が集まり、会議を行いました。本校からは生徒会役員5名が参加しました。

いじめ問題への取組状況やインターネットの共通実践などについて話し合いました。本年度は司会・進行役でもあったため、少し緊張しているようでしたが、しっかりと発表し、質問なども積極的に行い、意義ある時間になったようです。今後の生徒会活動に生かしてほしいと思います。



P T A 門松づくり

12月21日 P T A 門松づくり
～新年を迎える準備～

多くの方のご協力で、鶴中ならではの門松ができあがりました。ご協力に感謝いたします。

生徒も共に門松づくりに参加する中で「協働」を感じることができました。

和やかで温かい雰囲気の中で取り組むことができました。ご協力ありがとうございました。



学校評価アンケートより

12月に2学期の学校評価アンケートを実施しました。保護者の皆様にはご協力いただきありがとうございました。各項目、4段階で評価していただき、主な結果は以下のとおりでした。

- 平均 (3.41) 3.0以上の項目: 17 3.0未満の項目: 1
- 楽しく学校生活を送っている。(3.77)
 - 各種行事を工夫し、充実した活動を行っている。(3.54)
 - 生徒の適性や学年に応じた進路指導を行っている(3.54)
 - △ 家庭学習を充実させている。(2.62)

家庭学習については1学期に比べ0.16ポイント上昇しました。今後も家庭と連携して学力向上に努めていきます。また、子供たちがよりよい学校生活を送れるよう改善を行っていきます。